○薬事法第二十三条の二第一項の規定により厚生労働大臣が基準を定めて指定する医療機器(平成十七年厚生労働省告示第百十二号)(抄)薬事法第二十三条の二第一項の規定により厚生労働大臣が基準を定めて指定する医療機器の一部を改正する告示案新旧対照表

	別							
	表	2. 1 1 7	<b>番</b>	七一十~	三百七十	八 百 四 百 二 ~ 七 十 四 十	十 四 九 百 二	二百十四六十七三
改		三字 炎岩 ( ) 「不	医療機器の名称	(略)	スチック器材1 歯列矯正用エラ	(留)	2大動脈手術用パンチ1単回使用手術用	(路)
正案		基	日本工業規格	(略)	T 六 五 三 一	(略)	一 T 〇九 九 三	(略)
<i></i>		準	使用目的、効能又は効果	(略)	いと。 正装置の保持等に用いる 弾性材料で歯の移動、矯	(强)	<b>おるために用いること。</b> は織、血管等に孔を作製	(强)
	- 別  表							
	衣	17	番号	七 一 十 ~ 二 百	三百七十	八 百 四 百 二 ~ 七 十 四 十	十 四 九 百 二	二百十四六七二十七三
現			医療機器の名称	(略)	スチック器材 田川エラ	(略)	1 単回使用手術用	(略)
行		基	日本工業規格	(略)	T 六〇〇一	(略)	一 T 〇 九 九 三	(略)
		準	使用目的、効能又は効果	(略)	正装置の保持等に用いる正装置の保持等に用いる。	(略)	するために用いること。	(略)

十 七 三 百 八	十 二 百 八	十 七 一 百 八	十 七 十 七 百 四 百 八 ~ 六	十 七 三 百 六
村心電計 超音波診断装置	1 ベクトル心電計	計 皮膚赤外線体温	(强)	1 輸血・カテーテ 2 輸液ポンプ用延 長チューブ 長チューブ 用延
  -  -  0%04	<u> </u> 	<u> </u>	(略)	工三六五
を を を は を は が を に と に に に に に に に に に に に に に	の診断に用いること。は計測を行い、心臓疾患べクトル心電図の記録又	と。 測定するために用いるこ 体表面上の皮膚の体温を	(路)	無液、輸血、採血、採液、 を を を を を を を を を を を を を
Ϋ́ X	<b></b>	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	+ + + +	十七三百
(新 設)	(新 設)	(新 設)	十七十七百四百八	六
新設)	(新設)	(新設)	(略)	<ul><li>1 輸血・カテーテ</li><li>長チューブ</li><li>長チューブ</li><li>長チューブ</li></ul>
(新設)	(新設)	(新設)	(略)	T 三 六 五
新設)	(新設)	(新設)	(略)	ために用いる延長チャープで、一回の使用であるために用いる延長チャープで、一回の使用でするために用いる延長チャープで、一回のを超える圧力でで、一回のを超えるために用いる延長チャープで、一回のであること。

十 七 百 九	十 七 九 百 八	十 七 八 百 八	十 七 百 八	十 七 六 百 八	十 七 五 百 八	十 七 四 百 八
1 脊柱湾曲モニタ	1 ケータ 単回使用神経ロ	1 刺激装置 局所麻酔用神経	1	1 核医学診断用キ	1	1 呼吸数モニタ
一 T O 六 O - 	一 T 〇 六 〇 一	一 T 〇六〇 一	一〇六〇一—	一 10六0	一〇六〇一—	ー T O 六 O ー
と。 評価又は測定に用いるこ 脊柱の形状及び可動性の	いること。 認又は筋肉反応検査に用経の識別若しくは位置確 経の識別若しくは位置確	新の挿入位置を決めるた 針の挿入位置を決めるた	機能検査等に用いること。置を検出する装置であり、関球運動刺激及び眼球位	機能の検査のために用い局所脳血流や局所肺換気	動態検査に用いること。非放射性キセノン脳血流	で吸数の測定(呼吸気量 を併せて測定する場合を な表示及び記録に用いる な表示及び記録に用いる な表示及び記録に用いる
Ý.	<b>*</b>	( <del>*</del>	<b>*</b>	Ć Ý	<b>企</b>	<u>*</u>
(新 設)	(新設)	( 新 設)	(新 設)	(新 設)	(新 設)	(新 設)
(新設)	(新設)	(新設)	(新設)	(新設)	(新設)	(新設)
(新設)	(新設)	(新設)	(新設)	(新設)	(新設)	(新 設)
(新設)	(新設)	(新設)	(新設)	(新設)	(新設)	(新設)

十七七百九	十七六百九	十 七 五 百 九	十 七 四 百 九	十 七 三 百 九	十二百九	十七一百九
引器 電動式採卵用吸	被覆・保護材料着性透明創傷	2   1   1   子宮 操作用セッ     子宮 マニピュレ	1 マニピュレーション・インジェクラル	1 2 2 2 4 2 4 2 4 4 4 4 7 7 7 7 7 7 7 7 7	プログラマ ブログラマ	1 気管切開カニュ
<u> </u>     ○氷○H	  -  -	日本工業規格の	丁〇九九三—	一 T 〇 九 九 三 —	一 0 六 0 一	一 一 一 一 九 九 三 —
は採取に用いること。卵又は卵母細胞の吸引又	及び上皮化の促進に用い創面の保護、感染の防止	位置の操作に用いること。子宮内への薬液等の注入	位置の操作に用いること。子宮内への薬液等の注入	の逆流防止に用いること。 アーテルの接続部の保護 テーテルの接続部の保護	するために用いること。の設定圧を体外から変更圧可変式シャントバルブ	際に用いること。外科的に気道確保を行う
(新設)	(新設)	(新 設)	(新設)	(新 設)	(新設)	(新設)
(新設)	(新設)	(新設)	(新設)	(新設)	(新設)	(新設)
(新設)	(新設)	(新 設)	(新設)	(新 設)	(新設)	(新設)
(新設)	(新設)	(新設)	(新設)	(新設)	(新設)	(新設)

						_
八百四	八百三	八百二	八 百 一	八百	十七九百九	十 八 百 九
人装置   ス装置   スジック   スポープ   ス	検出器	定器 定器	1	ションユニット	治療器 治療器 光線	2   1   2   3   3   3   4   4   4   4   4   4   4
<u>ー</u> ての六〇一	一 T O 六 O 一	T O 六 O 1 —	一 T O 六 O	一 T O 六 O	T O 六 O 1 —	一 T 〇 九 九 三 —
導入に用いること。フッ素イオンの歯質への	と。石歯垢の検出に用いるこ光学的性質を利用し、歯	定に用いること。 咬合音又は咬合振動の測	研磨を含む。) に用いるよる歯の切削 (清掃又は	位置情報を表示すること で中枢神経系(脳神経等) 接に用いること(トラッ 接に用いること(トラッ	新生児黄疸等の治療に用	血液浄化又は輸血のため 採取、洗浄又は濃縮する に、専用の装置と組み合 に、専用の装置と組み合
(新 設)	(新 設)	(新設)	新設)	(新 設)	(新設)	( 新
					設)	(新 設)
(新設)	(新設)	(新設)	(新設)	(新設)	(新設)	(新設)
(新 設)	(新設)	(新設)	(新 設)	(新 設)	(新設)	(新設)
(新設)	(新設)	(新設)	(新設)	(新設)	(新設)	(新設)

一 月 日 十	八百十	八 百 九	八 百 八	八百七	八 百 六	八 百 五
キットを対している。	用キット開キット	1 歯冠用硬質レジ	1 歯科用セラミッ	キット歯科矯正用材料	1 化装置 用活性	1 能動型機器向け
日本工業規格の	日本工業規格	日本工業規格の	日本工業規格の	日本工業規格	TOKOI-	一 T 〇 九 九 三 —
補修に用いること。	は補修に用いること。歯冠修復物の色調調整又	世界では で製又は口腔内外での人 で製又は口腔内外での人 で製工は可腔内外での人 で製工はではでいるこ で製工はではでした。	に用いること。  は物若しくは補綴物又は歯科用メタルセラミックス製の修歯科セラミックス製の修歯科セラミックス製の修歯科セラミックス製の修った。	歯列矯正に用いること。	ること。 を活性化するために用い を活性化するために用い 歯科用漂白材又は医薬品	根管壁の清掃のために用根管壁の清掃のために用
(新 設)	(新設)	( 新 設)	(新 設)	(新 設)	(新 設)	(新 設)
(新設)	)(新設)	)(新設)	(新設)	)(新設)	)(新設)	)(新設)
(新 設)	(新設)	(新 設)	(新設)	(新設)	(新 設)	(新 設)
(新設)	(新設)	(新設)	(新設)	(新設)	(新設)	(新設)

八 百 十	七 日 百 十	六  八 百 十	五 八 百 十	四八百十	三  八 百 十	二八百十
1 歯科用象牙質接	材料キット	1 歯科間接修復用ンキット	1 キット 海科用充填材料	7補修キット	1 歯科用セメント	1 義歯補修キット
日本工業規格	日本工業規格	日本工業規格	日本工業規格	日本工業規格	日本工業規格	日本工業規格
置への接着に用いること。象牙質を含む窩洞若しく		と。  で修復物として用いるこ  で修復物として用いるこ  で修復物として用いるこ  で修復物として用いるこ  が模型上で予備硬化後、  歯の窩洞・欠損上又はそ	と。 工歯冠の補修に用いるこ の適用を除く。) 又は人 損の成形修復(根管内へ 口腔内での歯の窩洞・欠	又は補綴物の補修に用いてラミックス製の修復物	に用いること。  に用いること。  なは接着又は歯の窩洞の歯科修復物等の合着若し	義歯の補修に用いること。
(新設)	(新設)	(新設)	(新 設)	(新 設)	(新設)	(新設)
(新設)	(新設)	(新設)	(新設)	(新設)	(新設)	(新設)
(新設)	(新設)	(新設)	(新設)	(新設)	新設)	(新設)
(新設)	(新設)	(新設)	(新設)	(新設)	(新設)	(新設)

十八二百二二	<u>  十</u>   1	上国门	九 石 十
成形品キット 成形品キット	1 歯科金属接着用	<u>インプープラス まままま 1 本条 田口象材料 1 ままままままままままままままままままままままままままままままままままま</u>	キットを対対料
日本工業規格の	日本工業規格	日本工業規格	日本工業規格
と。 維持又は補強に用いるこ 歯科修復物、補綴物等の	接着に用いること。金属製修復物又は装置の	口腔内の印象採得に用い	歯の仮封に用いること。
		(	
(新 設)	(新設)	(新設)	新設)
新設)	(新設)	(新設)	(新設)

(新 設)	(新設)	(新設)	(新設)
(新設)	(婦子)	(新設)	(新設)
(新設)	(新設)	(新設)	(新設)
(新設)	(新設)	(新設)	(新設)